

第70回 日本美術教育学会 学術研究大会 京都大会

【主催】一般社団法人 日本美術教育学会 【協力】美術科教育学会・大学美術教育学会 【後援】京都府教育委員会・京都市教育委員会(予定)

日本美術教育学会は、昭和26年、京都大学文学部教授・井島勉を会長として創立されました。そして、美術教育の理念を究明し、より良い教育実践の方策を探求し、日本を代表する美術教育研究団体として今日に至り、2021年には創立70周年を迎えることとなります。

■ 大会テーマ

人とセカイをほぐす つむぐ

真に創造的であるということは、囚われ惰性化した知の呪縛をほぐし、知性や感性の源である身体を垂直に旅し、その深みから新たに「人とセカイ」「人と人」「過去と現在」「現在と未来」「日常と非日常」「学校と生活」などをつむぐことではないでしょうか。「ほぐす・つむぐ」の往還の中にこそ、豊かな世界が構築されていくものであり、これは学校教育や美術教育の本質でもあると考えます。

■ 会期：2021年10月2日(土)・3日(日)

■ 会場：京都ノートルダム女子大学 ユージニア館

■ 記念講演



ユージニア館

中川 周士 氏：中川木工芸比良工房主宰/GoOnメンバー
ワークショップ：比良工房木工芸「ドン・ペリニオン公式シャンパン・クーラー」など

渡邊 淳司 氏：NTTコミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 上席特別研究員
ワークショップ：「心臓ピクニック」など

西平 直 氏：京都大学大学院教育学研究科教授

■ 第70回京都大会事務局 office-kyoto@aesj.org

※ 状況に応じて、オンライン/オンデマンドでの研究大会に変更される可能性もあります。